



平成30年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成30年8月9日
上場取引所 東

上場会社名 清和中央ホールディングス株式会社
 コード番号 7531 URL <http://www.seiwa-chuo-holdings.co.jp>
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)阪上 正章
 問合せ先責任者 (役職名)常務取締役管理本部長 (氏名)阪上 恵昭
 四半期報告書提出予定日 平成30年8月10日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(TEL)06-6581-2141

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年12月期第2四半期の連結業績 (平成30年1月1日～平成30年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年12月期第2四半期	24,355	13.8	712	△10.4	765	△8.2	486	△7.2
29年12月期第2四半期	21,400	5.7	794	78.4	834	69.5	524	57.9

(注) 包括利益 30年12月期第2四半期 397百万円 (△29.0%) 29年12月期第2四半期 560百万円 (270.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年12月期第2四半期	124.25	—
29年12月期第2四半期	133.89	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年12月期第2四半期	32,997	13,520	40.3
29年12月期	31,876	13,323	41.1

(参考) 自己資本 30年12月期第2四半期 13,296百万円 29年12月期 13,102百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年12月期	—	0.00	—	50.00	50.00
30年12月期	—	0.00	—	—	—
30年12月期(予想)	—	—	—	40.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年12月期の連結業績予想 (平成30年1月1日～平成30年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	49,000	7.9	1,150	△15.7	1,230	△14.1	790	△14.9	201.75

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、(添付資料) P. 8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (四半期連結財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年12月期2Q	3,922,000株	29年12月期	3,922,000株
② 期末自己株式数	30年12月期2Q	6,309株	29年12月期	6,309株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	30年12月期2Q	3,915,691株	29年12月期2Q	3,915,691株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、個人消費は雇用・所得環境の改善により持ち直しの動きが続き、鉱工業生産も堅調に推移し、企業収益の改善は継続しており、国内景気は改善傾向が続きました。一方、国際経済では、米国の雇用情勢は安定しており、個人消費等を中心に回復基調を維持、欧州も回復基調が維持されました。中国経済は政府の景気挺入れを背景とした持ち直しの動きが続き、ASEAN諸国も緩やかな回復基調が続いておりますが、米国発の世界的貿易摩擦による世界経済への懸念材料が現実味を帯びる中、金融資本市場の変動や各国政策に関する不確実性の影響等に留意を要する状況となりました。

鉄鋼業界におきましては、トランプ大統領による輸入制限の発動の影響から、鉄鉱石や石炭などの原材料価格の下落局面もありましたが6月には下げ止まり、国内鋼材需要は堅調に推移した結果、当上半期においては、総じて製品価格は高値安定となりました。

このような経営環境下、当社グループは、鉄鋼市況の動きに注視し、仕入面においては在庫の適正化に注力し、販売面においては販売スプレッドの維持と経費削減に重点を置き、きめ細かい営業活動を展開してまいりました。その結果、昨年来の在庫品を中心とした販売スプレッドの拡大効果の維持が寄与し、当第2四半期連結累計期間の売上高は、243億55百万円（前年同期比13.8%増）、営業利益7億12百万円（前年同期比10.4%減）、経常利益7億65百万円（前年同期比8.2%減）、法人税等を差引いた親会社株主に帰属する四半期純利益は、4億86百万円（前年同期比7.2%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ11億20百万円増加し、329億97百万円となりました。この主な要因は、商品の増加4億88百万円、前渡金の増加3億80百万円、受取手形及び売掛金の増加2億65百万円等があったことによるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ9億23百万円増加し、194億76百万円となりました。この主な要因は、支払手形及び買掛金の増加5億81百万円、短期借入金の増加3億70百万円等があったことによるものであります。

この結果、純資産は、前連結会計年度末に比べ1億96百万円増加し、135億20百万円となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ、1億20百万円増加し、9億39百万円（前年同期末9億94百万円）となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は、69百万円（前年同期は6億83百万円使用）となりました。これは主に、たな卸資産の増加額4億88百万円、前渡金の増加額3億80百万円、並びに売上債権の増加額2億65百万円があったものの、税金等調整前四半期純利益7億65百万円及び、仕入債務の増加額5億81百万円があったことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は、1億11百万円（前年同期は61百万円使用）となりました。これは主に、貸付による支出1億円によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果得られた資金は、1億61百万円（前年同期は8億25百万円獲得）となりました。これは主に、配当金の支払額1億98百万円があったものの、短期借入金の純増加額3億70百万円があったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年12月期の通期の連結業績予想につきましては、最近の動向を踏まえ、平成30年2月16日に公表いたしました業績予想を変更しております。詳細につきましては、本日公表の「平成30年12月期通期業績予想の修正に関するお知らせ」を参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	822,098	939,911
受取手形及び売掛金	15,344,217	15,610,041
商品	3,706,420	4,194,583
繰延税金資産	41,929	42,715
前渡金	2,474,644	2,854,906
その他	382,520	463,286
貸倒引当金	△60,992	△59,488
流動資産合計	22,710,837	24,045,956
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,318,287	1,281,569
土地	4,947,781	4,947,781
その他(純額)	706,315	683,818
有形固定資産合計	6,972,384	6,913,169
無形固定資産	45,101	33,816
投資その他の資産		
繰延税金資産	13,959	24,512
その他	2,134,993	1,979,986
貸倒引当金	△325	△325
投資その他の資産合計	2,148,627	2,004,173
固定資産合計	9,166,114	8,951,158
資産合計	31,876,951	32,997,115

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	12,249,517	12,831,386
短期借入金	2,500,000	2,870,000
未払法人税等	351,000	264,974
賞与引当金	22,033	24,266
役員賞与引当金	45,000	21,000
その他	1,577,752	1,679,235
流動負債合計	16,745,302	17,690,863
固定負債		
長期借入金	100,000	100,000
繰延税金負債	1,179,497	1,145,534
役員退職慰労引当金	229,120	242,792
退職給付に係る負債	164,458	169,894
その他	134,834	127,521
固定負債合計	1,807,911	1,785,742
負債合計	18,553,213	19,476,606
純資産の部		
株主資本		
資本金	735,800	735,800
資本剰余金	601,840	601,840
利益剰余金	10,984,007	11,274,749
自己株式	△26,112	△26,112
株主資本合計	12,295,535	12,586,277
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	807,119	710,300
その他の包括利益累計額合計	807,119	710,300
非支配株主持分	221,083	223,930
純資産合計	13,323,738	13,520,509
負債純資産合計	31,876,951	32,997,115

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年1月1日 至平成30年6月30日)
売上高	21,400,552	24,355,638
売上原価	18,857,130	21,770,231
売上総利益	2,543,422	2,585,406
販売費及び一般管理費	1,748,827	1,873,368
営業利益	794,595	712,038
営業外収益		
受取利息	1,919	2,366
受取配当金	23,524	24,126
仕入割引	25,354	27,634
その他	10,643	17,867
営業外収益合計	61,441	71,994
営業外費用		
支払利息	4,231	4,228
売上割引	11,703	12,520
その他	5,857	1,539
営業外費用合計	21,793	18,287
経常利益	834,243	765,745
税金等調整前四半期純利益	834,243	765,745
法人税等	299,636	270,389
四半期純利益	534,606	495,356
非支配株主に帰属する四半期純利益	10,325	8,828
親会社株主に帰属する四半期純利益	524,281	486,527

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年1月1日 至平成30年6月30日)
四半期純利益	534,606	495,356
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	25,820	△97,576
その他の包括利益合計	25,820	△97,576
四半期包括利益	560,427	397,779
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	549,890	389,708
非支配株主に係る四半期包括利益	10,537	8,070

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年1月1日 至平成30年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	834,243	765,745
減価償却費	120,027	108,429
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△8,369	△1,503
受取利息及び受取配当金	△25,444	△26,493
支払利息	4,231	4,228
売上債権の増減額(△は増加)	841,472	△265,823
たな卸資産の増減額(△は増加)	△396,494	△488,163
仕入債務の増減額(△は減少)	△1,900,714	581,869
前渡金の増減額(△は増加)	△190,508	△380,261
未収入金の増減額(△は増加)	198,803	34,796
その他	117,460	90,358
小計	△405,292	423,182
法人税等の支払額	△284,273	△373,598
法人税等の還付額	5,609	20,099
営業活動によるキャッシュ・フロー	△683,956	69,684
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△95,715	△42,569
有形固定資産の売却による収入	1,800	-
貸付けによる支出	△1,500	△100,000
貸付金の回収による収入	1,271	8,543
利息及び配当金の受取額	25,348	26,488
その他	6,847	△3,673
投資活動によるキャッシュ・フロー	△61,947	△111,211
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	970,000	370,000
長期借入金の返済による支出	△45,690	-
利息の支払額	△4,455	△4,325
配当金の支払額	△90,972	△198,484
非支配株主への配当金の支払額	△3,029	△5,223
財務活動によるキャッシュ・フロー	825,852	161,966
現金及び現金同等物に係る換算差額	0	79
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	79,949	120,518
現金及び現金同等物の期首残高	914,429	819,040
現金及び現金同等物の四半期末残高	994,378	939,559

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成29年1月1日至平成29年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書計上額 (注)2
	西日本	東日本	その他	計		
売上高						
外部顧客への売上高	11,029,515	10,360,675	10,361	21,400,552	—	21,400,552
セグメント間の内部売上高 又は振替高	41,469	10,484	368,278	420,231	△420,231	—
計	11,070,984	10,371,159	378,639	21,820,784	△420,231	21,400,552
セグメント利益	376,255	423,324	211,803	1,011,383	△177,139	834,243

(注) 1. セグメント利益の調整額△177,139千円は、セグメント間の取引消去等であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成30年1月1日至平成30年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書計上額 (注)2
	西日本	東日本	その他	計		
売上高						
外部顧客への売上高	12,870,361	11,473,412	11,864	24,355,638	—	24,355,638
セグメント間の内部売上高 又は振替高	18,969	27,548	459,270	505,788	△505,788	—
計	12,889,330	11,500,960	471,135	24,861,426	△505,788	24,355,638
セグメント利益	387,652	347,865	288,804	1,024,321	△258,576	765,745

(注) 1. セグメント利益の調整額△258,576千円は、セグメント間の取引消去等であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。